

祈りがきかれる法則

「祈り」はどうしたらきかれるのでしょうか？ どうしたら神様と自由に交わり、神様の恵みを頂く事が出来るのでしょうか？ 神様の前に生き生きと生きている人、恵まれた人がいたら、その人の祈りの習慣や生活について知り、真似したいと私たちは思います。

それでは、私たちが真似したい第一の人はだれでしょうか。主イエス様です。イエス様以上に祈りを深く理解した人はいません。イエス様の父なる神様との親しい交わりは、私たちの祈りの目標であり、キリストの身丈にまで…と思う、私たちのあこがれです。

主イエス様が一人で祈っておられる姿を見かけた弟子たちは、イエス様の祈りの熱心さ、激しさに心動かされました。イエス様が祈り終えて立ち上がられたとき、彼らは思わず、「私たちに祈ることを教えて下さい」とお願いしました。その時教えられたのが、「主の祈り」です。そしてその前に、イエス様は「祈りがきかれる法則」を教えて下さいました。

聖書の学び

I、定期的に祈る

- 1、私たちは自分の生活に「神様に祈ること」が不可欠なことだと思っているのでしょうか。(マタイ6:6)

II、密かに祈る

- 1、「人前での祈り」は、自分の信心深さを見せびらかして、神様から偽善者と思われぬように、十分注意しなければならない。

(マタイ6:5)

2、神の臨在の中で祈るためには、どうするように言われましたか？

(マタイ6:6)

3、どうして人目をさけることに重きを置くのでしょうか？

(参考：マタイ13:19～22)

Ⅲ、心から祈る

1、イエス様は「同じ言葉をただ繰り返す」ことを注意されました。

どのように祈ったら良いのでしょうか？ (マタイ6:7)